

平成26年

上尾市教育委員会 11月定例会  
教育長報告

# 報 告 名

## （教育総務課）

報告 1 平成 27 年度市立平方幼稚園入園受付及び面接結果について ----- 1

## （生涯学習課）

報告 2 第 15 回あげおヒューマンライツミーティング 21 の開催について --- 2

## （スポーツ振興課）

報告 3 第 27 回 2014 上尾シティマラソンの結果について ----- 5

報告 4 平成 26 年度「第 4 回上尾市なわとび大会」について ----- 7

## （指導課）

報告 5 いじめに関する状況調査結果について ----- 8

報告 6 上尾市の特別支援教育の取組について ----- 10

平成26年上尾市教育委員会11月定例会 教育長報告1

所属名 教育総務部 教育総務課

<p>件 名</p> <p>平成27年度市立平方幼稚園入園受付及び面接結果について</p>	
<p>内 容 説 明</p> <p>1 申込書配布期間 平成26年10月15日(水)～31日(金)</p> <p>2 申込書配布者数 25人(募集定員50人)</p> <p>3 入園説明会 平成26年10月16日(木)午前10時00分から</p> <p>4 申込書提出受付 平成26年11月1日(土)午前9時から</p> <p>5 入園面接日時 平成26年11月5日(水) 午後2時40分～4時20分 場所：平方幼稚園</p> <p>6 当日申込者数 23人</p> <p>7 入園許可者数 23人(年少22人 年長1人)</p> <p>※応募者が募集定員に達しなかったため、定員に達するまで平方幼稚園にて、受付をします。</p>	
添付資料	添付資料名
有 ・ <input type="checkbox"/> 無	

件 名

第15回あげおヒューマンライツミーティング21の開催について

内 容 説 明

上尾市における人権問題を学習していく場として、また、人権教育・人権啓発を推進する中心的事業として実施するものです。

1 日 時 平成26年12月6日(土) 午前11時45分から午後4時

2 会 場 上尾市コミュニティセンター

3 内 容

- ・ミニコンサート
- ・人権標語
- ・人権作文の発表および表彰
- ・人権講演会
- ・障害者授産施設紹介と製品販売
- ・人権グループのワークショップ

添付資料

添付資料名

・ 無

「あげおヒューマンライツミーティング21」チラシ

# あげおヒューマンライツ ミーティング21 人権のつどい



平成26年

## 12月6日[土]

12:00~16:00 (11:45開場)

上尾市コミュニティセンター

- 入場無料
- 手話通訳あり
- 託児あり (1歳児から就学前まで・要予約)

### ホール

ムーミン谷のコンサート	12:00~13:00
人権標語と作文の表彰	14:30~15:00
人権講演	15:00~16:00

テーマ: 絆(きずな) ~どん底の中で見つけたヒカリ~

講師: 杉山裕太郎さん

### ロビー・集会室ほか

障害者授産施設紹介と製品販売	11:45~15:15
出店施設: グリーンドア/上平事業所/グローブ/ぶちとまと/雑草/多摩向	
人権グループによる催し	13:10~14:20

### 参加市民グループ

社の家/上尾市国際交流協会/彩の子ネットワーク/女性フォーラムあげお  
/認知症キャラバンメイト/がらがらどん/ムーミンの会

講師: 杉山裕太郎さん

「人権尊重社会をめざす県民運動」協賛事業

主催: 上尾市/上尾市教育委員会/上尾市人権教育推進協議会/上尾市人権擁護委員会 問合せ: 上尾市人権男女共同参画課 TEL: 775-5117 FAX: 778-5112



## ■ 人権講演

## 絆（きずな） ～どん底の中で見つけたヒカリ～

講師紹介 杉山裕太郎さん プロフィール

少年時代は優等生だったが、大人に対する不信感から中学を境に非行に走り、暴走族リーダーや薬物乱用など、人生のどん底を経験する。

23歳の時、親との和解を機に愛情に目覚めて再出発し、教師に憧れて大学へ入学、首席で卒業、教員免許も取得したが、「歌で世の中の人たちに勇気を与えたい」と、歌手としての音楽活動のために30歳で上京した。

過去の経験を生かして、いじめ、自殺、虐待、非行、薬物乱用などの悲劇の抑止力となるため、全国各地での『魂の歌』を交えた講演ライブ活動を通じて、現代のネット社会に警鐘を鳴らし、“親子の絆”“コトバ”“愛と夢”の大切さを訴えながら、悩み相談や青少年のサポートにも尽力。

このほか、著書の出版、役者、TV、ラジオなどでも活躍中。

## ■ 人権に取り組むグループの紹介と交流

会場全体で人権に取り組むグループの紹介と交流を行います。それぞれのグループが独自に企画して、講演会あり、体験発表ありと多彩に展開します。関心のあるテーマを選んでご参加ください。

フロア	会場	グループ名	内容	時間
2階	第1集会室	杜の家	体験発表・活動紹介 「精神障害があっても1人じゃない」ピア(仲間) サポーターのメッセージをお届けします。	13:10 ～14:20
	第2集会室	上尾市国際交流協会	ミニ講演 在住外国人による生活体験発表	
	第3集会室	彩の子ネットワーク	ワークショップ 子どもにとって幸せってなんだっけ？私にとって幸せってなんだっけ？ ～横並び型アクションリサーチより	
	第4集会室	女性フォーラムあげお	ワークショップ 男女共同参画の20年を軸として、更なる学びに向けて	
	視聴覚室	がらがらどん	ミュージカル ミュージカルを通して、みなさんと楽しい時間をすごしましょう	
	アトリエ	認知症キャラバンメイト	展示とビデオ上映 正しく知ろう認知症 ～本人中心の「接し方」が大切	
1階	ホール	ムーミンの会	ミニコンサート 心が癒されるひと時を！～身近な曲を、さわやかな歌声とクラシックの調べで楽しみましょう。	12:00 ～13:00

## ■ スケジュール

	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00
ホール		ミニコンサート						人権標語・作文表彰～人権講演会	
ロビー		授産施設製品販売コーナー							
集会室等			グループ紹介と交流						

問い合わせ先：上尾市人権男女共同参画課 電話：775-5117 FAX：778-5112

※駐車台数に限りがありますので、車でのご来場はなるべくご遠慮ください

平成26年上尾市教育委員会11月定例会 教育長報告3

所属名 教育総務部 スポーツ振興課

件 名	
第27回2014上尾シティマラソンの結果について	
内 容 説 明	
第27回2014上尾シティマラソンを平成26年11月16日（日曜日）に開催いたしました、結果について、別紙のとおり報告します。	
添付資料	添付資料名
<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	第27回2014上尾シティマラソンの 出走率・完走率

第27回2014上尾シティマラソン 出走率・完走率

種目	種目名	登録者数	スタート人数	フィニッシュ人数	出走率	完走率
1	ハーフ 大学生男子の部	880	480	475	54.55%	98.96%
2	ハーフ 男子陸連登録者	405	341	336	84.20%	98.53%
3	ハーフ 女子陸連登録者	60	48	47	80.00%	97.92%
4	ハーフ 男子39歳以下	1,357	1,202	1,170	88.58%	97.34%
5	ハーフ 男子40歳代	1,263	1,132	1,107	89.63%	97.79%
6	ハーフ 男子50歳代	905	785	769	86.74%	97.96%
7	ハーフ 男子60歳代	404	352	345	87.13%	98.01%
8	ハーフ 男子70歳以上	100	93	90	93.00%	96.77%
9	ハーフ 女子39歳以下	306	262	247	85.62%	94.27%
10	ハーフ 女子40歳代	249	220	209	88.35%	95.00%
11	ハーフ 女子50歳代	133	123	119	92.48%	96.75%
12	ハーフ 女子60歳以上	47	43	40	91.49%	93.02%
13	5km 男子39歳以下	401	350	349	87.28%	99.71%
14	5km 男子40歳代	242	213	213	88.02%	100.00%
15	5km 男子50歳代	128	110	110	85.94%	100.00%
16	5km 男子60歳代	121	109	109	90.08%	100.00%
17	5km 男子70歳以上	61	56	56	91.80%	100.00%
18	5km 女子39歳以下	252	227	227	90.08%	100.00%
19	5km 女子40歳代	166	147	147	88.55%	100.00%
20	5km 女子50歳代	94	84	84	89.36%	100.00%
21	5km 女子60歳以上	45	42	42	93.33%	100.00%
22	5km 中学男子	239	196	196	82.01%	100.00%
23	3km 小学5年男子	327	282	282	86.24%	100.00%
24	3km 小学5年女子	206	184	184	89.32%	100.00%
25	3km 小学6年男子	402	359	359	89.30%	100.00%
26	3km 小学6年女子	252	222	220	88.10%	99.10%
27	3km 中学女子	133	113	112	84.96%	99.12%
28	ハーフ 招待ランナー	1	1	1	100.00%	100.00%
		9,179	7,776	7,645	84.72%	98.32%

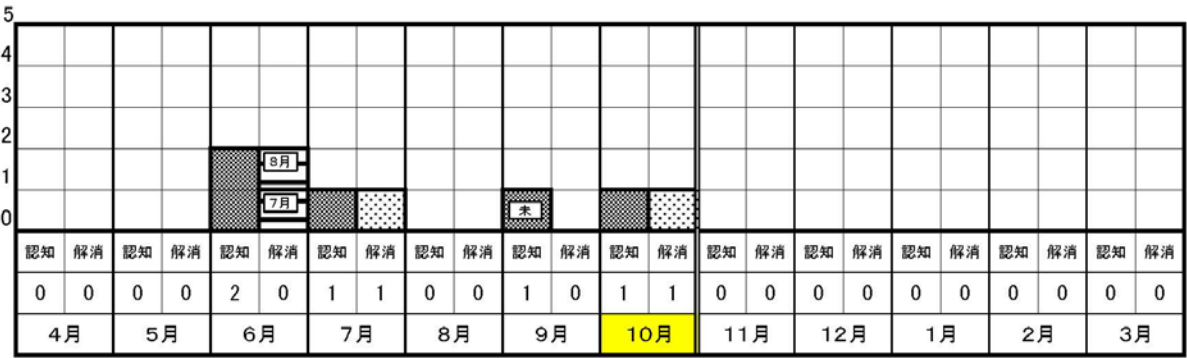


<p>件 名</p> <p>平成26年度「第4回上尾市なわとび大会」について</p>	
<p>内 容 説 明</p> <p>1 目 的            なわとび大会を通して、冬季における市内小・中学校児童生徒の運動する機会を増やすとともに、児童生徒の心身の健全な育成及び交流を図ることで体を動かす楽しさを味わい、積極的に運動に親しみながら体力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>2 主 催            上尾市教育委員会</p> <p>3 主 管            上尾市スポーツ推進委員連絡協議会</p> <p>4 協 力            上尾市小学校体育連盟、上尾市中学校体育連盟</p> <p>5 日 時            平成26年12月25日（木）雨天決行</p> <p>                    受 付                      8時30分～ 8時50分</p> <p>                    開会式                    9時00分～ 9時15分</p> <p>                    二重跳び                 9時20分～10時20分</p> <p>                    あや二重跳び            10時20分～10時40分</p> <p>                    三重跳び                 10時40分～10時50分</p> <p>                    集団跳び                 10時50分～12時20分</p> <p>                    閉会式                    12時30分～12時50分</p> <p>6 対 象            上尾市内小学校3～6年生児童及び上尾市内中学校生徒</p> <p>7 会 場            埼玉県立武道館</p>	
添付資料	添付資料名
有 ・ <input type="checkbox"/> 無	

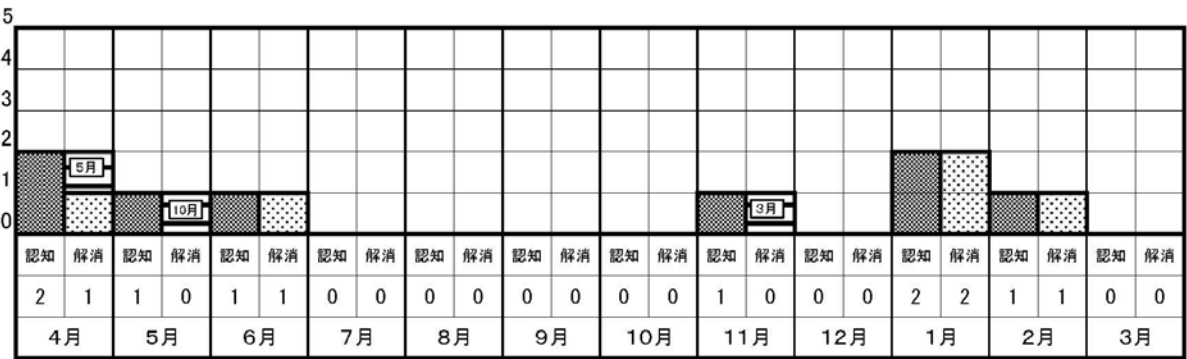
<p>件 名</p> <p>いじめに関する状況調査結果について</p>	
<p>内 容 説 明</p> <p>平成26年度10月 上尾市立小・中学校いじめに関する状況調査結果について、別紙のとおり報告します。</p>	
添付資料	添付資料名
<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	平成26年度10月 上尾市立小・中学校いじめに関する状況調査結果〔次ページ〕

# 平成26年10月 上尾市立小・中学校いじめに関する状況調査結果

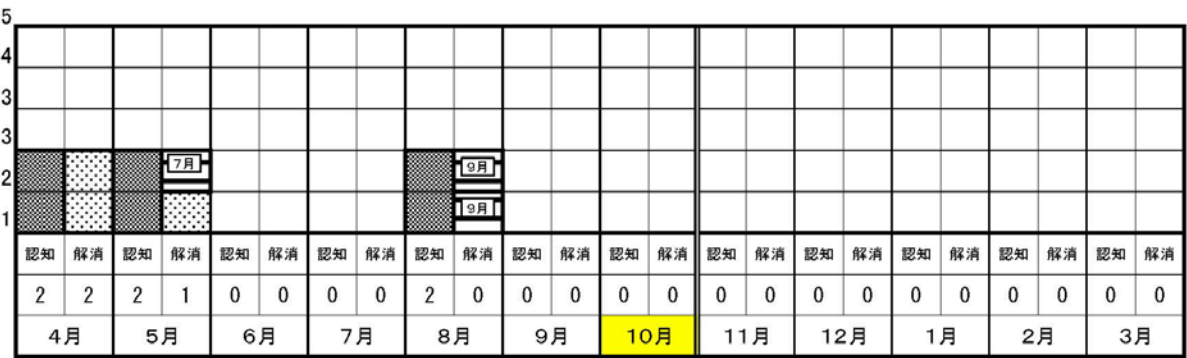
【小学校】(H26)



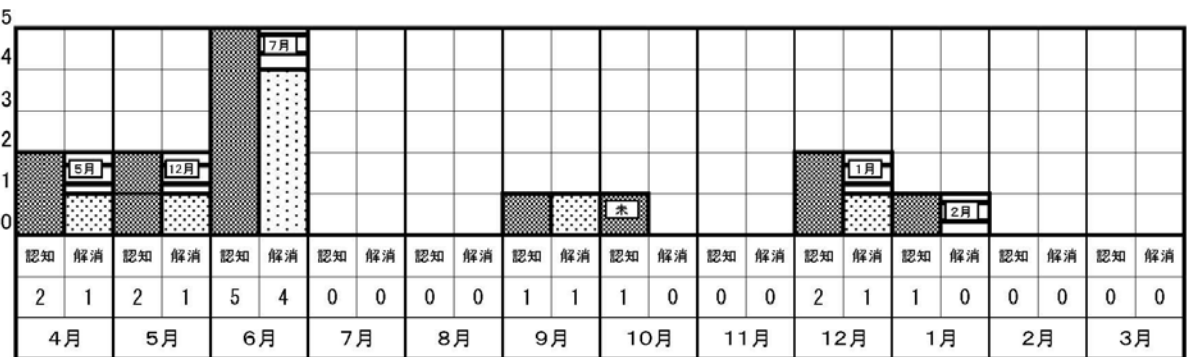
【小学校】(H25)



【中学校】(H26)



【中学校】(H25)



※ [Solid Pattern] ... 認知 その月に認知した件数 [Dotted Pattern] ... 解消 その月に解消した件数

※ [Horizontal Lines] ... 解消のため継続指導し、当該いじめが解消した件数と解消した月

件 名

上尾市の特別支援教育の取組について

内 容 説 明

上尾市の特別支援教育の取組について、別紙のとおり報告します。

添付資料

添付資料名

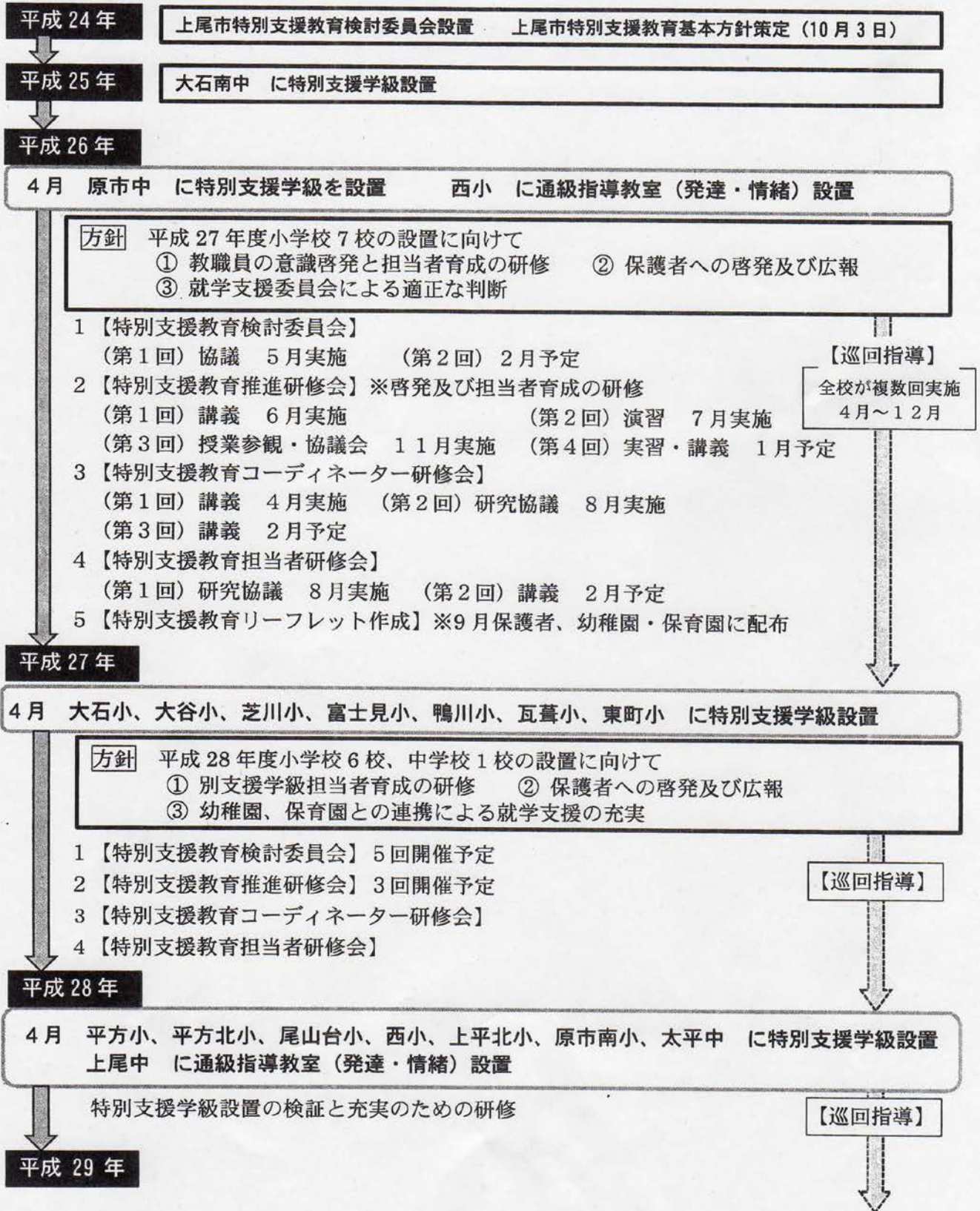
有 ・ 無

上尾市の特別支援教育の取組について  
特別支援教育リーフレット

## 上尾市の特別支援教育の取組

子供の可能性を最大限に伸ばすため

上尾市では、障害のある子供が障害のない子供と平等に教育を受けることができるように、特別支援教育推進のための基盤の整備に取り組んでおり、平成28年度までにすべての小学校に、特別支援学級の設置、中学校は6地区に各1校ずつ特別支援学級を設置いたします。





## 今 特別支援教育は!

国や県では、『障害のある子供と障害のない子供ができるだけ同じ場で共に学ぶことが必要であり、子供たちが、それぞれに充実感・達成感をもち、生きる力を着実に身に付ける環境を整えることが大切である。』としています。



上尾市では、国や県の動きを受けて、障害のある子供が障害のない子供と平等に教育を受けることができるように、特別支援教育推進のための基盤の整備に取り組んでいます。

就学前からの一貫した指導・支援の充実を目指し、「多様な学びの場」の整備として、特別支援学級や通級指導教室の開設を積極的に進めます。

早めの気づきが より良い支援の第一歩となります。

### ◆ 早めの支援で つまずきを最小限に

発達障害は周囲の理解やかかわり方によって、その状態が大きく変わります。早期からの適切な支援で、その後の学習上や生活上のつまずきを最小限に抑えられます。その困難さの中には、本人の努力だけでは軽減や克服が難しいものも多くあります。

逆にかわり方が適切でないと、学年が上がるにつれて不適応を起こしやすくなったり、自己肯定感が低下してしまったりといった二次的な障害を起こす場合があります。

### ◆ お子さんに こんな 気になる様子はありませんか?

- 他のことに気を取られて食事や着替えが進まない
- 人の嫌がることをしてよくケンカになる
- 友達になりたいのにうまく関係が作れない
- ルールのある遊びが苦手
- いつもと違うことや新しいことがあると混乱する
- 人の話に割り込み、自分の話したいことだけを一方的に話す
- 持ち物をよくなくしてしまう
- かんしゃくやパニックを起こしやすい
- 落ち着いて座ってられない
- 順番が待てない



### ■ 一人一人の発達の状態に応じた支援と早めの相談を

子供たちの発達の状態は一人一人違います。発達に応じた支援が必要であり、保護者が必要以上に手を貸しすぎたり、他の子と比較してできないことを不安に思い悩んだりすることは、お子さんのより良い成長に決してプラスにはなりません。大切なことは、一番身近にいる保護者がお子さんの発達を見極め、早くからその子の持っている特性や苦手さ・困難さに気づき、理解してあげることです。そして、お子さんの発達で心配なことがあれば、早めにご相談ください。

### ■ お子さんのより良い発達に向けての相談機関

◎上尾市発達支援相談センター（電話 048-776-6166）

- 乳幼児から18歳未満の発達に不安がある子供の相談

◎上尾市教育センター（電話 048-776-7600）

- 就学相談…障害があると思われる幼児から中学生までの子供たちのより良い就学先を判断するための相談（検査を受けることも可能）
- 教育相談…小学生から中学生までの発達関係等（その他 行動や不登校）の相談

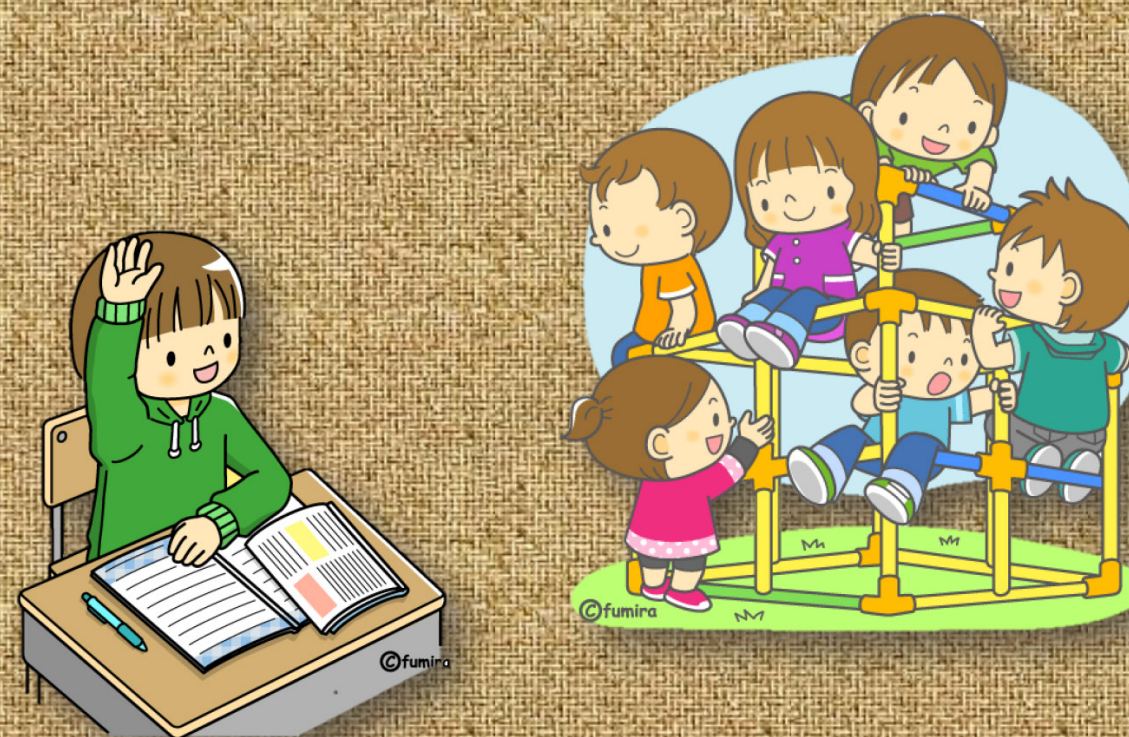


夢・感動教育 あげお



## 特別支援教育リーフレット

子供の可能性を最大限に伸ばします!



上尾市教育委員会



# 特別支援教育とは

障害のある幼児・児童・生徒の自立や社会参加に向けた取組を支援するための教育です。

幼児・児童・生徒一人一人が学校教育で望むことを理解し、その子の持っている力を高め、生活や学習における、適切な指導や必要な支援を行うものです。

# 特別支援教育をさらに充実させていきます！

平成28年度までに市内すべての小学校に特別支援学級を設置します！ また中学校は、各地区に1校設置します！

特別支援学級  
設置計画です！

注目！

平成28年には、上尾市の全部の小学校に特別支援学級ができるんだね！

- 自宅近くの友達との交流時間が増え、地域の活動やイベントなどにも積極的に参加できるようになります。
- 早い段階でのきめ細かい支援によって、その子の持っている力を高め、生活や学習で困っていることを改善又は克服することにつながります。



- 特別支援学級設置校
- 通級指導教室設置校
- 平成27年度開設予定校
- 平成28年度開設予定校

専門性を生かした特別支援教育を行います！

## ■県立の特別支援学校

- 障害の程度が比較的重い子供を対象として専門性の高い教育を行う学校です。幼稚園から高等学校に相当する年齢段階の教育を、特別支援学校の幼稚園部・小学部・中学部・高等部で行います。
- 上尾市には「県立上尾特別支援学校」、「県立上尾かしの木特別支援学校」があります。知的障害(知的障害をとまなう発達障害)のある児童生徒対象です。
- 県内には【知的障害】【視覚障害】【聴覚障害】【肢体不自由】【病弱】などを対象とする特別支援学校があります。

交流 & 共同学習

学校全体で支援します！

## ◆上尾市の幼稚園・小学校・中学校

- ◆小学校・中学校には「特別支援学級」や「通級による指導」の制度があります。
- ◆通常の学級に在籍している障害のある児童生徒にも、障害を配慮し、指導内容を工夫した学習活動を行います。
- ◆通常の学級、特別支援学級における特別支援教育充実のための支援員を配置しています。

## 特別支援学級での特別支援教育

・障害の種類ごとの少人数学級で、障害のある子供一人一人に応じた教育を実施しています。さらに、障害の状態に応じ補助員を配置しています。

## 通級による特別支援教育

・通常の学級に在籍している児童生徒で「発達障害・情緒障害」、「難聴・言語障害」の状態に応じて、週に1～3単位時間で通級指導教室がある学校で指導を受けることができます。

## 通常の学級での特別支援教育

・少人数指導や習熟度別の指導も行います。  
・上尾市では支援員として「アップスマイルサポーター」を配置しています。